

# これからの季節、インフルエンザに要注意！

## インフルエンザの症状

風邪とインフルエンザは症状も原因もはっきり異なります。

「風邪」は、喉の痛み、鼻水、咳などの症状を伴う呼吸器の急性炎症です。発熱、頭痛、食欲不振などが起こることもあります。健康な人でも年に数回程度かかるといわれています。

「インフルエンザ」は、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。普通の風邪よりも急激に発症し、症状が重いのが特徴。インフルエンザに感染すると、1～5日の潜伏期間の後、38℃以上の高熱や筋肉痛などの全身症状が現れます。健康な人であれば、その症状が3～7日間続いた後、治癒に向かいます。気管支炎や肺炎を併発しやすく、脳炎や心不全になる場合もあります。

インフルエンザウイルスには強力な感染力があり、いったん流行すると、年齢や性別を問

わず、多くの人に短期間で感染が広がります。日本では毎年11月～4月に流行が見られます。

## インフルエンザの予防

インフルエンザの予防に効果が期待できるのがワクチンの接種です。流行シーズンを迎える前の接種をお勧めします。



効果が現れるのはおよそ2週間後からで、その後5か月ほど持続するといわれています。

65歳未満の健康者では70～90%の発病予防効果があり、合併症の併発や高齢者の死亡を減らす効果があることが知られています。

行政もワクチンの接種を推奨しています。市町村による費用補助の対象になっている場合もあります。詳しくはお近くの保健所または医療機関にお問い合わせください。

## インフルエンザの特徴

- 潜伏期間** 1～3日
- 感染経路** おもに飛沫感染
- 発症** 急激に38℃以上の高熱が出る
- 症状** 悪寒、頭痛、関節痛、倦怠感などの全身症状、咳、痰、呼吸困難、腹痛、下痢などの胃腸症状など
- 療養期間** 1週間程度



株式会社 泉州保健医薬研究所

# 薬局だより



〒590-0820 大阪府堺市堺区高砂町4丁109-3 TEL:072-244-3116 FAX:072-244-3017 <http://www.kpg.co.jp/>

**タンポポ薬局**は1994年6月に当社2番目の薬局とし開局し、昨年開局20周年を迎えることができました。この間、薬局の移転が2回ありました。さらに、今年度は薬局内の一部改装を行いました。

日頃より、薬局の待ち時間で大変ご迷惑をおかけしているのを、少しでもお薬のお渡しを早くできるように職員全員で調剤室内のレイアウトを考えました。また開局



▲室内レイアウトを再考しました

時より使っていた薬品棚や監査台を新しいものと入れ替えることにより収納スペースを増やし、薬の配置を分かりやすくすることで職員が

効率よく動けるようにしました。

そして、笑顔、感謝、思いやりをモットーに、「丁寧・迅速」な対応ができるよう職員一同、日々取り組んでいます。

耳原鳳クリニックをはじめ堺市立総合医療センターや近隣の耳鼻科や眼科など約50院所から、処方箋を受け付けています

が、医師やケアマネージャーさんの依頼による在宅訪問活動にも精力的に取り組んでいます。

在宅訪問では自宅に赴いて生活状況や服薬状況、効果の確認、副作用のチェックをして、お薬に関する説明や相談に応じ、食事、排泄、運動、睡眠などの状態を聞きながら患者様が自宅で安心して療養できるように支援しています。

薬局窓口でのお薬の相談はもちろん、在宅患者様のお薬に関することもご相談ください。

今後も地域の医療機関と連携をとり、安心と信頼のかけつけ薬局を目指してまいります。



〒593-8325  
堺市西区鳳南町5丁598-2  
TEL:072-271-6391  
FAX:072-271-6430

(株)泉州保健医薬研究所

## 薬剤師募集

- 協和薬局
- タンポポ薬局
- コスモス薬局
- オリーブ薬局
- みのり薬局
- たかさご薬局
- ヒマワリ薬局
- あゆみ薬局
- さくら薬局

お問い合わせ TEL:072-244-3116